

令和4年6月22日

株式会社サプリメント・ワールドに対する景品表示法に基づく 課徴金納付命令について

消費者庁は、本日、株式会社サプリメント・ワールド（以下「サプリメント・ワールド」といいます。）に対し、同社が供給する「エクステアライズゲル」と称する商品に係る表示について、景品表示法第8条第1項の規定に基づき、課徴金納付命令（別添参照）を発出しました。

1 違反行為者の概要

名 称 株式会社サプリメント・ワールド（法人番号 7010901018232）
所 在 地 東京都世田谷区祖師谷六丁目19番21号
代 表 者 代表取締役 高崎 貴嗣
設立年月 平成12年9月
資 本 金 1000万円（令和4年6月現在）

2 課徴金納付命令の概要

(1) 課徴金対象行為（違反行為）に係る商品
「エクステアライズゲル」と称する商品（以下「本件商品」という。）

(2) 課徴金対象行為

ア 表示媒体

- (7) 容器
- (イ) 商品パッケージ
- (ウ) リーフレット

イ 課徴金対象行為をした期間

平成28年4月1日から令和2年11月6日までの間

ウ 表示内容

- (7) 容器（別紙1）

「車内・室内用」及び「新型ウイルス対応・空間除菌」、「アルコールの10万倍の除菌力」、「用途」及び「ウイルス除去、空間除菌」並びに「成分」及び「C1O2（二酸化塩素）」と表示することにより、あたかも、本件商品はアルコールの10万倍の除菌力を有しており、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウイルス

を除去する効果及び空間に浮遊する菌を除菌する効果が得られるかのように示す表示をしていた。

(イ) 商品パッケージ (別紙2)

「車内・室内用」及び「新型ウィルス対応・空間除菌」、「用途」及び「ウィルス除去、空間除菌」並びに「成分」及び「C1O₂ (二酸化塩素)」と表示することにより、あたかも、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウィルスを除去する効果及び空間に浮遊する菌を除菌する効果が得られるかのように示す表示をしていた。

(ウ) リーフレット (別紙3)

別表「表示内容」欄記載のとおり表示することにより、あたかも、本件商品はアルコールの10万倍の除菌力を有しており、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウィルスを除去する効果、空間に浮遊する菌を除菌する効果、あらゆる細菌又はウイルスを除菌又は除去する効果及び臭いを完全に消臭する効果が得られるかのように示す表示をしていた。

エ 実際

前記ウの表示について、消費者庁は、景品表示法第8条第3項の規定に基づき、サプリメント・ワールドに対し、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めたところ、同社から資料が提出された。しかし、当該資料は、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示すものであるとは認められないものであった。

(3) 課徴金対象期間

平成30年5月7日から令和3年5月6日までの間

(4) 景品表示法第8条第1項ただし書に該当しない理由

サプリメント・ワールドは、本件商品について、前記(2)ウの表示の裏付けとなる根拠を十分に確認することなく、前記(2)の課徴金対象行為を行っていた。

(5) 景品表示法第9条に基づく自主的報告による減額を認めない理由

サプリメント・ワールドは、景品表示法第9条の規定に基づき、前記(2)の課徴金対象行為に該当する事実を消費者庁長官に報告したが、当該報告は、当該課徴金対象行為についての調査があったことにより当該課徴金対象行為について課徴金納付命令があるべきことを予知してされたものであった。

(6) 命令の概要（課徴金の額）

サプリメント・ワールドは、令和5年1月23日までに、693万円を支払わなければならない。

【本件に対する問合せ先】

消費者庁表示対策課

電話 03（3507）9239

ホームページ <https://www.caa.go.jp/>

表示内容
<ul style="list-style-type: none"> ・「新型ウイルス対応」 ・「アルコールの10万倍の除菌力」 ・「用途 空間除菌」 ・「成分 二酸化塩素」 ・本件商品のイラストと共に、「□1個でどれくらいの広さまで使えるの？」及び「乗用車・ワゴン・ミニバンなどは1台に1個でお使いいただけます。ご家庭でお使いいただく場合は6畳につき1個を目安にお使いください。」 ・本件商品のイラストと共に、「□車の中ではどこに置けばいいの？」及び「ドリンクホルダーやドアポケット、センターコンソールなど、運転の支障にならない場所でお使いください。」 ・本件商品のイラストと共に、「□車以外でも使えますか？」及び「もちろん大丈夫です。トイレやキッチン、居間や寝室など、ご家庭でもあらゆる場所でお使いいただけます。小さなお子様やワンちゃん、ネコちゃんなどのいるご家庭でも安心してお使いいただけます。」 ・本件商品のイラストと共に、「□消臭に使えますか？」及び「臭いの元となる原因菌を除菌しますので、消臭にも非常に効果的です。芳香剤のように香りが残らず、スッキリ無臭な完全除菌を実現します。」 ・本件商品のイラストと共に、「□広い場所で使いたいのですが、大きいサイズはないのですか？」及び「残念ながら大きなサイズはありません。広い場所でお使いいただく場合は、大きなサイズでお使いいただくよりも複数個同時に使いいただくと効果的です。」 ・「エクステアライズの 除菌力は アルコールの10万倍！！」 ・「除菌」、「エクステアライズゲル」及び「お車などに置くだけ簡単除菌！！」との記載と共に、本件商品を設置した自動車内の写真及び同自動車内に浮遊する菌のイメージ画像 ・「エクステアライズの特徴」、「■アルコールの10万倍の除菌力」、「■あらゆる細菌・ウイルスに対応します」、「■インフルエンザやノロウイルス等のあらゆる細菌・ウイルスに対応。」及び「■嫌なニオイも完全消臭。」 ・「ご家庭でもお使いいただけます」及び「お車以外にもご家庭内などあらゆる場面でお使いいただけます。」、車のイラストと共に、「CAR」及び「車内の気になるニオイ 車内の除菌」、調理用具のイラストと共に、「KITCHEN」及び「キッチンの気になるニオイ 清潔なキッチンの除菌」、家のイラストと共に、「HOUSE」及び「お部屋の気になるニオイ お部屋の除菌」、便器のイラストと共に、「RESTROOM」及び「トイレのニオイ トイレの除菌」、ゴミ箱のイラストと共に、「TRASH」及び「ゴ

表示内容

ミ箱のニオイ 生ゴミのニオイ」並びに親子の顔のイラストと共に、「B A
B Y」及び「キッズコーナーやベビー用品などの除菌」

(別紙3)



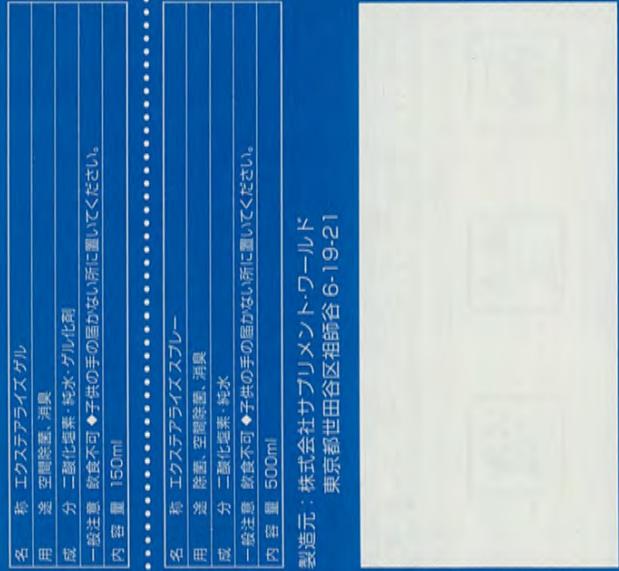






Q&A よくあるご質問

- どれくらいの期間使えますか?お取替えの目安は?**
使用状況により異なりますが、2ヶ月くらいが使用目安です。中身のゲルは徐々に減っていきます。ゲルが1/4程度になったらお取替えの目安です。
- 1個でどれくらいの広さままで使えるの?**
業務用・ワゴン・ミニバンなどは1台に1個でお使いいただけます。ご家庭でお使いいただく場合は6箇所につき1個を自宅にお使いください。
- どれくらいの量を自宅に使いやすいですか?**
業務用・ワゴン・ミニバンなどは30cm四方に1プッシュを目安にスプレー噴霧、またはスプレー拭きをしてください。
- 車の中ではどこに置けばいいの?**
ドリンクホルダー・ドアポケット・センターコソーラルなど、運転の支障にならない場所でお使いください。なお、直射日光にあたると成分が劣化・変質するケースがあります。ダッシュボードやアートレイなど直射日光のあたる場所は厳禁です。
- 車以外でも使えますか?**
もちろん大丈夫です。トイレやキッチン・居間や寝室など、ご家庭でもあらゆる場所でお使いいただけます。小さなお子様やワンちゃんなどいるご家庭でも安心してお使いいただけます。
- 空間の除菌はできますか?**
空間に噴霧することで空間に浮遊する細菌・ウィルスを除去、空間除菌の効果があります。
- 衣服にも使えますか?**
濃色の繊維は色落ちする場合があります。まずは目立たない箇所に少量使用して、色落ちが無いことを確認した後にご使用ください。
- 消臭に使えますか?**
臭いの元となる原凶菌を除菌しますので、消臭にも非常に効果的です。芳香剤のように香りが残らず、スッキリ無臭な完全除菌を実現します。
- 広い場所で使いたいのですが、大きいサイズはないのですか?**
販売ながら大きなサイズはありません。広い場所でお使いいただく場合は、大きさサイズでお使いいただくよりも複数個同時にご使用いただけます。
- 濯きや乾拭きは必要ですか?**
不要です。べたつき等もありません。エクステラライスを使用後に水拭きや乾拭きは必要ありません。
- ノロウイルスやインフルエンザにも効果がありますか?**
エクステラライスはほどんどの細菌・ウイルスに効果があります。ノロウイルスやインフルエンザ予防にもお役立てください。



Xsterilize®

新型ウイルス対応
除菌・消臭・防カビ

アルコールの10万倍の除菌力

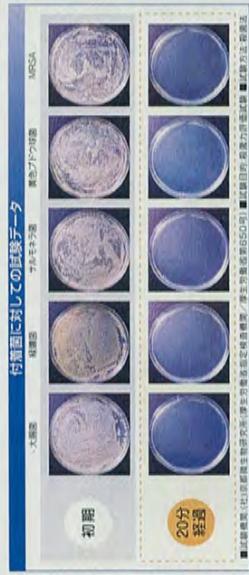
新型ウイルス対応 除菌・消臭・防カビ

エクステアライズ除菌・消臭の秘密

エクステアライズの主成分「二酸化塩素」は、高い除菌力の優れた物質です。高度な衛生環境と安全性が求められる医療現場での院内感染予防をはじめ、介護施設や保育園といった様々な現場において広く使用されていることが信頼性の証です。エクステアライズは、ご家庭で簡単安全に二酸化塩素をお使い頂けただけ便携な除菌消臭剤です。

リビングやキッチンなどご家庭でも

ウイルス・細菌・ニオイを除去 防カビ・抗菌



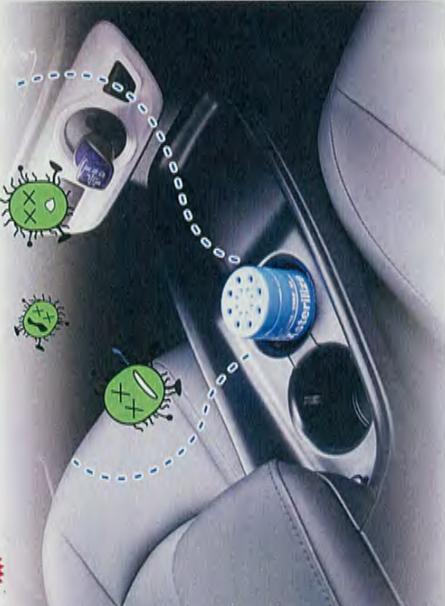
エクステアライズスプレー
するだけでお手軽簡単除菌!!

エクステアライズスプレー
気になる場所にシュッといき
るだけ!!

除菌
エクステアライズの
アルコールは
除菌力の10万倍!!

エクステアライズ
お車などに置くだけ簡単除菌!!

エクステアライズ
車内のニオイ
キッchenの気になるニオイ
消臭



エクステアライズの除菌力実験

- 密閉容器を2つ準備してそれそれに市販の食パンを入れます。
- Aには食パンのみ、Bにはエクステアライズを入れ密封します。
- 5日目から、Aの食パンにはうっすらカビが生え始めます。



- 2016年10月10日
2016年10月4日
- Aの食パンはすっかりカビだらけですが、Bにはカビがほとんど生えません。これはエクステアライズの除菌力により、カビの発生増殖が抑えられたためです。

エクステアライズの特徴

- アルコールの10万倍の除菌力
- あらゆる細菌・ウイルスに対応します
- 安全なお子様のいる環境でも安心
- ご使用方法は簡単、幅広い用途にお使いいただけます。
- 高い除菌力と人体に害のない安全性を両立。
- インフルエンザやノロウイルス等のあらゆる細菌・ウイルスに対応。
- 嫌なニオイも完全消臭。

季節を通じたエクステアライズの用途



ご家庭でもお使いいただけます

お車以外にもご家庭内などあらゆる場面でお使いいただけます。



キッズコーナーや
ベビーチェア

押や下駄箱の
カビ対策

ゴミ箱のニオイ
ゴミ箱のニオイ

レストルーム
レストルーム

○ 不当景品類及び不当表示防止法（抜粋）

(昭和三十七年法律第百三十四号)

（目的）

第一条 この法律は、商品及び役務の取引に関する不当な景品類及び表示による顧客の誘引を防止するため、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれのある行為の制限及び禁止について定めることにより、一般消費者の利益を保護することを目的とする。

（不当な表示の禁止）

第五条 事業者は、自己の供給する商品又は役務の取引について、次の各号のいずれかに該当する表示をしてはならない。

- 一 商品又は役務の品質、規格その他の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示し、又は事実に相違して当該事業者と同種若しくは類似の商品若しくは役務を供給している他の事業者に係るものよりも著しく優良であると示す表示であつて、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められるもの
- 二 商品又は役務の価格その他の取引条件について、実際のもの又は当該事業者と同種若しくは類似の商品若しくは役務を供給している他の事業者に係るものよりも取引の相手方に著しく有利であると一般消費者に誤認される表示であつて、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められるもの
- 三 前二号に掲げるもののほか、商品又は役務の取引に関する事項について一般消費者に誤認されるおそれがある表示であつて、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認めて内閣総理大臣が指定するもの

（措置命令）

第七条 内閣総理大臣は、第四条の規定による制限若しくは禁止又は第五条の規定に違反する行為があるときは、当該事業者に対し、その行為の差止め若しくはその行為が再び行われることを防止するために必要な事項又はこれらの実施に関する公示その他必要な事項を命ずることができる。その命令は、当該違反行為が既になくなっている場合においても、次に掲げる者に對し、することができる。

- 一 当該違反行為をした事業者
 - 二 当該違反行為をした事業者が法人である場合において、当該法人が合併により消滅したときにおける合併後存続し、又は合併により設立された法人
 - 三 当該違反行為をした事業者が法人である場合において、当該法人から分割により当該違反行為に係る事業の全部又は一部を承継した法人
 - 四 当該違反行為をした事業者から当該違反行為に係る事業の全部又は一部を譲り受けた事業者
- 2 内閣総理大臣は、前項の規定による命令に關し、事業者がした表示が第五条第一号に該当するか否かを判断するため必要があると認めるときは、当該表示をした事業者に対し、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めることができる。この場合において、当該事業者が当該資料を提出しないときは、同項の規定の適用については、当該表示は同号に該当する表示とみなす。

（課徴金納付命令）

第八条 事業者が、第五条の規定に違反する行為（同条第三号に該当する表示に係るもの）を除く。以下「課徴金対象行為」という。）をしたときは、内閣総理大臣は、当該事業者に対し、当該課徴金対象行為に係る課徴金対象期間に取引をした当該課徴金対象行為に係る商品又は役務の政令で定める方法により算定した売上額に百分の三を乗じて得た額に相当する額の課徴金を国庫

に納付することを命じなければならない。ただし、当該事業者が当該課徴金対象行為をした期間を通じて当該課徴金対象行為に係る表示が次の各号のいずれかに該当することを知らず、かつ、知らないことにつき相当の注意を怠つた者でないと認められるとき、又はその額が百五十万円未満であるときは、その納付を命ずることができない。

- 一 商品又は役務の品質、規格その他の内容について、実際のものよりも著しく優良であること又は事実に相違して当該事業者と同種若しくは類似の商品若しくは役務を供給している他の事業者に係るものよりも著しく優良であることを示す表示
 - 二 商品又は役務の価格その他の取引条件について、実際のものよりも取引の相手方に著しく有利であること又は事実に相違して当該事業者と同種若しくは類似の商品若しくは役務を供給している他の事業者に係るものよりも取引の相手方に著しく有利であることを示す表示
- 2 前項に規定する「課徴金対象期間」とは、課徴金対象行為をした期間（課徴金対象行為をやめた後そのやめた日から六月を経過する日（同日前に、当該事業者が当該課徴金対象行為に係る表示が不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれを解消するための措置として内閣府令で定める措置をとつたときは、その日）までの間に当該事業者が当該課徴金対象行為に係る商品又は役務の取引をしたときは、当該課徴金対象行為をやめてから最後に当該取引をした日までの期間を加えた期間とし、当該期間が三年を超えるときは、当該期間の末日から遡つて三年間とする。）をいう。
- 3 内閣総理大臣は、第一項の規定による命令（以下「課徴金納付命令」という。）に関し、事業者がした表示が第五条第一号に該当するか否かを判断するため必要があると認めるときは、当該表示をした事業者に対し、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めることができる。この場合において、当該事業者が当該資料を提出しないときは、同項の規定の適用については、当該表示は同号に該当する表示と推定する。

（課徴金対象行為に該当する事実の報告による課徴金の額の減額）

第九条 前条第一項の場合において、内閣総理大臣は、当該事業者が課徴金対象行為に該当する事実を内閣府令で定めるところにより内閣総理大臣に報告したときは、同項の規定により計算した課徴金の額に百分の五十を乗じて得た額を当該課徴金の額から減額するものとする。ただし、その報告が、当該課徴金対象行為についての調査があつたことにより当該課徴金対象行為について課徴金納付命令があるべきことを予知してされたものであるときは、この限りでない。

（返金措置の実施による課徴金の額の減額等）

第十条 第十五条第一項の規定による通知を受けた者は、第八条第二項に規定する課徴金対象期間において当該商品又は役務の取引を行つた一般消費者であつて政令で定めるところにより特定されているものからの申出があつた場合に、当該申出をした一般消費者の取引に係る商品又は役務の政令で定める方法により算定した購入額に百分の三を乗じて得た額以上の金銭を交付する措置（以下この条及び次条において「返金措置」という。）を実施しようとするときは、内閣府令で定めるところにより、その実施しようとする返金措置（以下この条において「実施予定返金措置」という。）に関する計画（以下この条において「実施予定返金措置計画」という。）を作成し、これを第十五条第一項に規定する弁明書の提出期限までに内閣総理大臣に提出して、その認定を受けることができる。

- 2 実施予定返金措置計画には、次に掲げる事項を記載しなければならない。
 - 一 実施予定返金措置の内容及び実施期間
 - 二 実施予定返金措置の対象となる者が当該実施予定返金措置の内容を把握するための周知の方法に関する事項
 - 三 実施予定返金措置の実施に必要な資金の額及びその調達方法
- 3 実施予定返金措置計画には、第一項の認定の申請前に既に実施した返金措置の対象となつた者の氏名又は名称、その者に対して交付した金銭の額及びその計算方法その他の当該申請前に実施した返金措置に関する事項として内閣府令で定めるものを記載することができる。
- 4 第一項の認定の申請をした者は、当該申請後これに対する処分を受けるまでの間に返金措置

を実施したときは、遅滞なく、内閣府令で定めるところにより、当該返金措置の対象となつた者の氏名又は名称、その者に対して交付した金銭の額及びその計算方法その他の当該返金措置に関する事項として内閣府令で定めるものについて、内閣総理大臣に報告しなければならない。

- 5 内閣総理大臣は、第一項の認定の申請があつた場合において、その実施予定返金措置計画が次の各号のいずれにも適合すると認める場合でなければ、その認定をしてはならない。
 - 一 当該実施予定返金措置計画に係る実施予定返金措置が円滑かつ確実に実施されると見込まれるものであること。
 - 二 当該実施予定返金措置計画に係る実施予定返金措置の対象となる者（当該実施予定返金措置計画に第三項に規定する事項が記載されている場合又は前項の規定による報告がされている場合にあつては、当該記載又は報告に係る返金措置が実施された者を含む。）のうち特定の者について不当に差別的でないものであること。
 - 三 当該実施予定返金措置計画に記載されている第二項第一号に規定する実施期間が、当該課徴金対象行為による一般消費者の被害の回復を促進するため相当と認められる期間として内閣府令で定める期間内に終了するものであること。
- 6 第一項の認定を受けた者（以下この条及び次条において「認定事業者」という。）は、当該認定に係る実施予定返金措置計画を変更しようとするときは、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣の認定を受けなければならない。
- 7 第五項の規定は、前項の認定について準用する。
- 8 内閣総理大臣は、認定事業者による返金措置が第一項の認定を受けた実施予定返金措置計画（第六項の規定による変更の認定があつたときは、その変更後のもの。次条第一項及び第二項において「認定実施予定返金措置計画」という。）に適合して実施されていないと認めるときは、第一項の認定（第六項の規定による変更の認定を含む。次項及び第十項ただし書において単に「認定」という。）を取り消さなければならない。
- 9 内閣総理大臣は、認定をしたとき又は前項の規定により認定を取り消したときは、速やかに、これらの処分の対象者に対し、文書をもつてその旨を通知するものとする。
- 10 内閣総理大臣は、第一項の認定をしたときは、第八条第一項の規定にかかわらず、次条第一項に規定する報告の期限までの間は、認定事業者に対し、課徴金の納付を命ずることができない。ただし、第八項の規定により認定を取り消した場合には、この限りでない。

第十一条 認定事業者（前条第八項の規定により同条第一項の認定（同条第六項の規定による変更の認定を含む。）を取り消されたものを除く。第三項において同じ。）は、同条第一項の認定後に実施された認定実施予定返金措置計画に係る返金措置の結果について、当該認定実施予定返金措置計画に記載されている同条第二項第一号に規定する実施期間の経過後一週間以内に、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣に報告しなければならない。

- 2 内閣総理大臣は、第八条第一項の場合において、前項の規定による報告に基づき、前条第一項の認定後に実施された返金措置が認定実施予定返金措置計画に適合して実施されたと認めるときは、当該返金措置（当該認定実施予定返金措置計画に同条第三項に規定する事項が記載されている場合又は同条第四項の規定による報告がされている場合にあつては、当該記載又は報告に係る返金措置を含む。）において交付された金銭の額として内閣府令で定めるところにより計算した額を第八条第一項又は第九条の規定により計算した課徴金の額から減額するものとする。この場合において、当該内閣府令で定めるところにより計算した額を当該課徴金の額から減額した額が零を下回るときは、当該額は、零とする。
- 3 内閣総理大臣は、前項の規定により計算した課徴金の額が一円未満となつたときは、第八条第一項の規定にかかわらず、認定事業者に対し、課徴金の納付を命じないものとする。この場合において、内閣総理大臣は、速やかに、当該認定事業者に対し、文書をもつてその旨を通知するものとする。

（課徴金の納付義務等）

第十二条 課徴金納付命令を受けた者は、第八条第一項、第九条又は前条第二項の規定により計

算した課徴金を納付しなければならない。

2 第八条第一項、第九条又は前条第二項の規定により計算した課徴金の額に一万円未満の端数があるときは、その端数は、切り捨てる。

3～6 (省略)

7 課徴金対象行為をやめた日から五年を経過したときは、内閣総理大臣は、当該課徴金対象行為に係る課徴金の納付を命ずることができない。

(報告の徴収及び立入検査等)

第二十九条 内閣総理大臣は、第七条第一項の規定による命令、課徴金納付命令又は前条第一項の規定による勧告を行うため必要があると認めるときは、当該事業者若しくはその者とその事業に関して関係のある事業者に対し、その業務若しくは財産に関して報告をさせ、若しくは帳簿書類その他の物件の提出を命じ、又はその職員に、当該事業者若しくはその者とその事業に関して関係のある事業者の事務所、事業所その他その事業を行う場所に立ち入り、帳簿書類その他の物件を検査させ、若しくは関係者に質問させることができる。

2～3 (省略)

(権限の委任等)

第三十三条 内閣総理大臣は、この法律による権限（政令で定めるものを除く。）を消費者庁長官に委任する。

2～11 (省略)

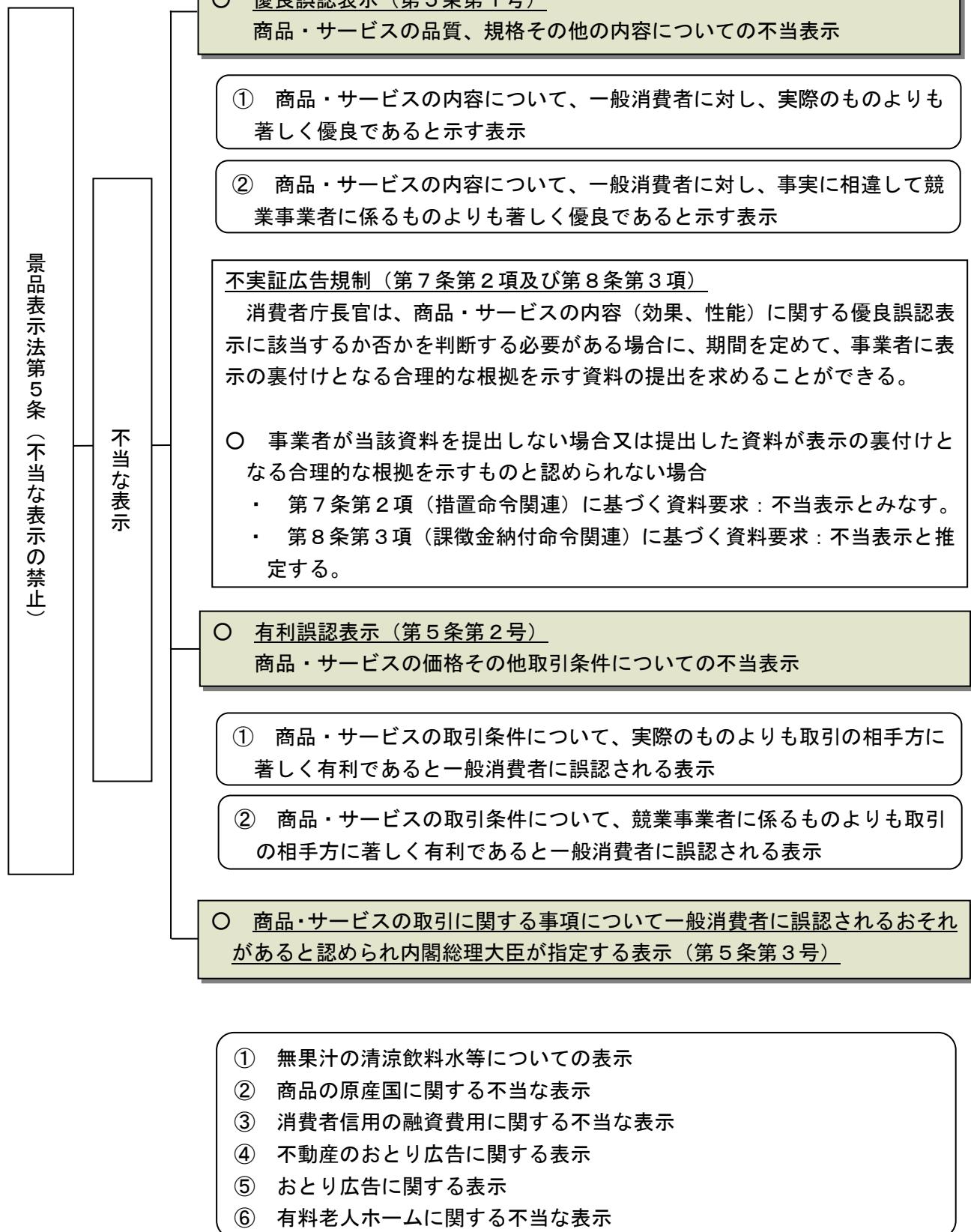
○ 不当景品類及び不当表示防止法施行令（抜粋）

（平成二十一年政令第二百十八号）

（消費者庁長官に委任されない権限）

第十四条 法第三十三条第一項の政令で定める権限は、法第二条第三項及び第四項、第三条第一項（消費者委員会からの意見の聴取に係る部分に限る。）及び第二項、第四条、第五条第三号、第六条第一項（消費者委員会からの意見の聴取に係る部分に限る。）及び第二項、第二十六条第二項並びに同条第三項及び第四項（これらの規定を同条第五項において準用する場合を含む。）の規定による権限とする。

景品表示法による表示規制の概要



課徴金制度の概要

目的 不当な表示による顧客の誘引を防止するため、不当な表示を行った事業者に対する課徴金制度を導入するとともに、被害回復を促進する観点から返金による課徴金額の減額等の措置を講ずる。

課徴金納付命令 (第8条)

・対象行為：優良誤認表示行為、有利誤認表示行為を対象とする。

〔不実証広告規制に係る表示について、一定の期間内に当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出がない場合には、当該表示を優良誤認表示と推定して課徴金を賦課する。〕

・課徴金額の算定：対象商品・役務の売上額に3%を乗じる。

・対象期間：3年間を上限とする。

・主観的要素：違反事業者が不当な表示であることを知らず、かつ、知らないことにつき相当の注意を怠った者でないと認められるとときは、課徴金を賦課しない。

・規模基準：課徴金額が150万円未満となる場合は、課徴金を賦課しない。

課徴金対象行為該当事実の報告による課徴金額の減額 (第9条)

課徴金対象行為に該当する事業者に該当する事実を報告した事業者に対し、課徴金額の2分の1を減額する。

除斥期間 (第12条第7項)

違反行為をやめた日から5年を経過したときは、課徴金を賦課しない。

賦課手続 (第13条)

違反事業者に対する手続保障として、弁明の機会を付与する。

返金措置による課徴金額の減額 (第10条・第11条)

事業者が所定の手続に沿って返金措置を実施した場合は、課徴金を命じない又は減額する。

※返金措置＝対象商品・役務の取引をしたことが特定される一般消費者から申出があつた場合に、当該申出をした一般消費者の購入額に3%を乗じた額以上の金銭を交付する措置。

1：実施予定返金措置計画の作成・認定

返金措置を実施しようとする事業者は、実施予定返金措置計画を作成し、消費者庁長官の認定を受ける。

2：返金措置の実施

事業者は、実施予定返金措置計画に沿って返金措置を実施する。

3：報告期限までに報告

返金措置における金銭交付相当額が課徴金額以上の場合
返金措置における金銭交付相当額が課徴金額未満の場合
課徴金額の減額
課徴金の納付を命じない

制度開始日

平成28年4月1日

(参考3)

※別添写しについては、添付を省略しています。

別添

消表対第838号
令和4年6月22日

株式会社サプリメント・ワールド
代表取締役 高崎 貴嗣 殿

消費者庁長官 伊藤 明子
(公印省略)

不当景品類及び不当表示防止法第8条第1項の規定に基づく課徴金納付命令

貴社は、貴社が供給する「エクステアライズゲル」と称する商品（以下「本件商品」という。）の取引について、不当景品類及び不当表示防止法（昭和37年法律第134号。以下「景品表示法」という。）第5条の規定により禁止されている同条第1号に該当する不当な表示を行っていたので、同法第8条第1項の規定に基づき、次のとおり課徴金の納付を命令する。

主 文

株式会社サプリメント・ワールド（以下「サプリメント・ワールド」という。）は、課徴金として金693万円を令和5年1月23日までに国庫に納付しなければならない。

理 由

1 課徴金対象行為

別紙記載の事実によれば、サプリメント・ワールドが自己の供給する本件商品の取引に関し行った表示は、景品表示法第8条第3項の規定により、同法第5条第1号に規定する、本件商品の内容について、一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると示すことにより、不当に顧客を誘引し、一般消費者による自主的かつ合理的な選択を阻害するおそれがあると認められる表示と推定されるものであって、かかる表示をしていた行為は、同条の規定に違反するものである。

2 課徴金の計算の基礎

- (1)ア 景品表示法第8条第1項に規定する課徴金対象行為に係る商品は、本件商品である。
イ(ア) サプリメント・ワールドが前記1の課徴金対象行為をした期間は、平成28年4

月 1 日から令和 2 年 1 月 6 日までの間である。

(イ) 本件商品について、サプリメント・ワールドが前記 1 の課徴金対象行為をやめた後そのやめた日から 6 月を経過する令和 3 年 5 月 6 日までの間に最後に取引をした日は、令和 3 年 5 月 6 日である。

(ウ) 前記(ア)及び(イ)によれば、前記 1 の課徴金対象行為に係る課徴金対象期間は、景品表示法第 8 条第 2 項の規定により、前記(ア)の課徴金対象行為をした期間に当該課徴金対象行為をやめてから前記(イ)の最後に取引をした日までの期間を加えた期間の末日から遡って 3 年間となるところ、平成 30 年 5 月 7 日から令和 3 年 5 月 6 日までの間である。

ウ 前記イ(ウ)の課徴金対象期間に取引をした本件商品に係るサプリメント・ワールドの売上額は、不当景品類及び不当表示防止法施行令(平成 21 年政令第 218 号)第 1 条の規定に基づき算定すべきところ、当該規定に基づき算定すると、2 億 3105 万 1852 円である。

エ サプリメント・ワールドは、本件商品について、当該表示の裏付けとなる根拠を十分に確認することなく、前記 1 の課徴金対象行為をしていたことから、当該課徴金対象行為をした期間を通じて当該課徴金対象行為に係る表示が景品表示法第 8 条第 1 項第 1 号に該当することを知らず、かつ、知らないことにつき相当の注意を怠った者ではないとは認められない。

(2) サプリメント・ワールドは、景品表示法第 9 条の規定に基づき、前記 1 の課徴金対象行為に該当する事実を消費者庁長官に報告した。当該報告に先立ち、消費者庁は、前記 1 の課徴金対象行為について調査を行っており、サプリメント・ワールドは、当該報告よりも前にその事実を認識していた。よって、当該報告は、当該課徴金対象行為についての調査があったことにより当該課徴金対象行為について課徴金納付命令があるべきことを予知してされたものである。

(3) 前記(1)及び(2)の事実によれば、サプリメント・ワールドが国庫に納付しなければならない課徴金の額は、景品表示法第 8 条第 1 項の規定により、前記(1)ウの本件商品の売上額に 100 分の 3 を乗じて得た額から、同法第 12 条第 2 項の規定により、1 万円未満の端数を切り捨てて算出した 693 万円である。

よって、サプリメント・ワールドに対し、景品表示法第 8 条第 1 項の規定に基づき、主文のとおり命令する。

＜法律に基づく教示＞

1 行政不服審査法(平成 26 年法律第 68 号)第 82 条第 1 項の規定に基づく教示
この処分について不服がある場合には、行政不服審査法第 2 条、第 4 条及び第 18 条第 1 項の規定に基づき、正当な理由があるときを除き、この処分があったことを知った日の

翌日から起算して3か月以内に、書面により消費者庁長官に対し審査請求をすることができる。

(注) 行政不服審査法第18条第2項の規定により、正当な理由があるときを除き、処分があつたことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、処分の日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなる。

2 行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）第46条第1項の規定に基づく教示訴訟により、この処分の取消しを求める場合には、行政事件訴訟法第11条第1項及び第14条第1項の規定に基づき、この処分があつたことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、国（代表者法務大臣）を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することができる。

(注1) 行政事件訴訟法第14条第2項の規定により、正当な理由があるときを除き、この処分があつたことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この処分の日の翌日から起算して1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

(注2) 行政事件訴訟法第14条第3項の規定により、正当な理由があるときを除き、審査請求をして裁決があつた場合には、この処分の取消しの訴えは、その裁決があつたことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができる。ただし、正当な理由があるときを除き、その裁決があつたことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、その裁決の日の翌日から起算して1年を経過すると、この処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。

消費者庁長官が認定した事実は、次のとおりである。

- 1 株式会社サプリメント・ワールド（以下「サプリメント・ワールド」という。）は、東京都世田谷区祖師谷六丁目19番21号に本店を置き、食品の販売及び輸出入等を営む事業者である。
 - 2 サプリメント・ワールドは、「エクステアライズゲル」と称する商品（以下「本件商品」という。）を自動車販売業者等を通じて一般消費者に販売している。
 - 3 サプリメント・ワールドは、本件商品に係る容器、商品パッケージ及びリーフレットの表示内容を自ら決定している。
- 4(1) サプリメント・ワールドは、本件商品を一般消費者に販売するに当たり
- ア 平成28年4月1日から令和2年11月6日までの間
- (ア) 本件商品の容器において、「車内・室内用」及び「新型ウイルス対応・空間除菌」、「アルコールの10万倍の除菌力」、「用途」及び「ウイルス除去、空間除菌」並びに「成分」及び「C1O₂（二酸化塩素）」と表示（別添写し1）することにより、あたかも、本件商品はアルコールの10万倍の除菌力を有しており、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウイルスを除去する効果及び空間に浮遊する菌を除菌する効果が得られるかのように示す表示をしていた。
- (イ) 本件商品の商品パッケージにおいて、「車内・室内用」及び「新型ウイルス対応・空間除菌」、「用途」及び「ウイルス除去、空間除菌」並びに「成分」及び「C1O₂（二酸化塩素）」と表示（別添写し2）することにより、あたかも、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウイルスを除去する効果及び空間に浮遊する菌を除菌する効果が得られるかのように示す表示をしていた。
- イ 平成29年3月14日から令和2年11月6日までの間に配布した本件商品に係るリーフレットにおいて、別表「表示内容」欄記載のとおり表示することにより、あたかも、本件商品はアルコールの10万倍の除菌力を有しており、本件商品を自動車内又は室内に設置することで、本件商品に含有される成分の作用により、自動車内又は室内において、新型ウイルスを除去する効果、空間に浮遊する菌を除菌する効果、あらゆる細菌又はウイルスを除菌又は除去する効果及び臭いを完全に消臭する効果が得られるかのように示す表示をしていた。
- (2) 消費者庁長官は、前記(1)の表示について、不当景品類及び不当表示防止法（昭和37年法律第134号）第5条第1号に該当する表示か否かを判断するため、同法第8条第3項の規定に基づき、サプリメント・ワールドに対し、期間を定めて、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めたところ、サプリメント・ワールドは、

当該期間内に表示に係る裏付けとする資料を提出したが、当該資料は、当該表示の裏付けとなる合理的な根拠を示すものであるとは認められないものであった。

別表

表示内容
<ul style="list-style-type: none"> ・「新型ウイルス対応」 ・「アルコールの10万倍の除菌力」 ・「用途 空間除菌」 ・「成分 二酸化塩素」 ・本件商品のイラストと共に、「<input checked="" type="checkbox"/> 1個でどれくらいの広さまで使えるの？」及び「乗用車・ワゴン・ミニバンなどは1台に1個でお使いいただけます。ご家庭でお使いいただく場合は6畳につき1個を目安にお使いください。」 ・本件商品のイラストと共に、「<input checked="" type="checkbox"/> 車の中ではどこに置けばいいの？」及び「ドリンクホルダーやドアポケット、センターコンソールなど、運転の支障にならない場所でお使いください。」 ・本件商品のイラストと共に、「<input checked="" type="checkbox"/> 車以外でも使えますか？」及び「もちろん大丈夫です。トイレやキッチン、居間や寝室など、ご家庭でもあらゆる場所でお使いいただけます。小さなお子様やワンちゃん、ネコちゃんなどのいるご家庭でも安心してお使いいただけます。」 ・本件商品のイラストと共に、「<input checked="" type="checkbox"/> 消臭に使えますか？」及び「臭いの元となる原因菌を除菌しますので、消臭にも非常に効果的です。芳香剤のように香りが残らず、スッキリ無臭な完全除菌を実現します。」 ・本件商品のイラストと共に、「<input checked="" type="checkbox"/> 広い場所で使いたいのですが、大きいサイズはないですか？」及び「残念ながら大きなサイズはありません。広い場所でお使いいただく場合は、大きなサイズでお使いいただくよりも複数個同時に使いいただくと効果的です。」 ・「エクステアライズの 除菌力は アルコールの10万倍！！」 ・「除菌」、「エクステアライズゲル」及び「お車などに置くだけ簡単除菌！！」との記載と共に、本件商品を設置した自動車内の写真及び同自動車内に浮遊する菌のイメージ画像 ・「エクステアライズの特徴」、「■アルコールの10万倍の除菌力」、「■あらゆる細菌・ウイルスに対応します」、「■インフルエンザやノロウイルス等のあらゆる細菌・ウイルスに対応。」及び「■嫌なニオイも完全消臭。」 ・「ご家庭でもお使いいただけます」及び「お車以外にもご家庭内などあらゆる場面でお使いいただけます。」、車のイラストと共に、「CAR」及び「車内の気になるニオイ 車内の除菌」、調理用具のイラストと共に、「KITCHEN」及び「キッチンの気になるニオイ 清潔なキッチンの除菌」、家のイラストと共に、「HOUSE」及び「お部屋の気になるニオイ お部屋の除菌」、便器のイラストと共に、「RESTROOM」及び「トイレのニオイ トイレの除菌」、ゴミ箱のイラストと共に、「TRASH」及び「ゴミ箱のニオイ 生ゴミのニオイ」並びに親子の顔のイラストと共に、「BABY」及び「キッズコーナーやベビー用品などの除菌」

(別添写し3)